

プレスリリース [2022年1月4日]

(計3枚)

「町田市バイオエネルギーセンター開所式」を開催します

老朽化したごみ処理施設に替わり、建設を進めてきた「町田市バイオエネルギーセンター」の完成に伴い、町田市バイオエネルギーセンター開所式を開催します。

■ 日時：1月15日（土）午前10時から11時まで

■ 会場：町田市バイオエネルギーセンター 管理棟3階 会議室3
（下小山田町3160番地）

■ 式典内容

開会の辞

市長挨拶

来賓祝辞

来賓紹介

テープカット 等

※式典終了後に招待者を対象に見学会を開催します。（午前11時から12時予定）

（一般の方は参加できません。）

■ 注意事項

開所式及び見学会への出席を希望されるは、1月14日（金）正午までに、下記にご連絡ください。

■ 町田市バイオエネルギーセンターの概要

- ◇ 所在地 町田市下小山田町 3160 番地
- ◇ 敷地面積 約 77,000 m²
- ◇ 延べ床面積 工場棟 約 17,000 m² 管理棟 約 6,000 m²
- ◇ 階数／高さ 工場棟 地下 2 階、地上 5 階建て 高さ 約 28m
煙突高さ 100m
管理棟 地上 3 階建て 高さ 約 20m
- ◇ 施設規模 熱回収施設（焼却施設）
ストーカ式焼却炉 258 t／日（129 t × 2 炉）
バイオガス化施設 乾式高温メタン発酵 50 t／日
不燃・粗大ごみ処理施設 機械選別・手選別 47 t／日
- ◇ 設計・施工 株式会社タクマ
- ◇ 施工監理 株式会社日建設計
- ◇ 技術支援 公益社団法人全国都市清掃会議
- ◇ 運営 町田ハイトラスト株式会社

■ 町田バイオエネルギーセンターの主な特徴

- 1 施設の設計、建設から今後約 20 年間の運営管理を一括して事業者が実施する、DBO（Design Build Operate）方式の契約です。
- 2 ごみ焼却施設、不燃粗大ごみ破碎処理施設の他、生ごみなどからメタンガスを発生させるバイオガス化施設を備えています。従来と同様のごみ焼却熱による蒸気発電に加え、バイオガスによるガスエンジン発電も併せて行い、ごみから高効率でエネルギーを回収できる施設となっています。バイオガス化施設と焼却施設を一体的に整備した施設の稼働は、東日本では初めてです。

■ 施設整備コンセプト

- 1 「市民の生活環境に配慮した施設」
最新のプラント技術により、厳しい環境基準を遵守しています。また、ごみを燃やして発生する蒸気や、ごみを発酵させて得られるバイオガスを利用した高効率発電を行い、温室効果ガスの削減に貢献しています。
- 2 「市民が安心して生活できる災害に強い施設」
災害に強い施設を整備し、災害時に有用な防災機能を確保しています。発災時においても発電機で施設を稼働させ、早期にごみ処理および発電を行います。
- 3 「市民がともに学び・遊び・育むことのできる施設」
市民や見学者に多様な環境学習やワークショップ等の機会を提供します。また、管理棟や屋外では、市民が集い・憩うことのできる空間を用意しています。
- 4 「市民が安全に生活できる安定的な運営」
市民が安心して暮らせるように、施設をモニタリング（監視）することができ、広く情報を公開します。

■ 本件に関するお問い合わせ先
環境資源部循環型施設整備課 課長 田中 TEL 042-724-4384